



2026 年度入職式を行いました

2026 年4月1日に初期研修医 1 名、看護師 8 名、リハビリセラピスト 4 名、薬剤師 1 名、保育士1名、事務職 1 名の計16 名が入職式に参加しました。新入職員は緊張した面持ちで辞令を受け取りました。その後、新入職員は入職式の後、合同オリエンテーションに参加し、社会人としてのマナーや接遇、個人情報保護、医療安全、感染対策、医療倫理など医療現場で必要な知識について学びました。また、約1週間かけて配属された職場でのオリエンテーションや採血等の手技の講習、新入職員合同のBLS(一次救命処置)・AED研修などを無事に終え、各職場で頑張っています。

今年度入職した初期研修医を紹介します



中村琉聖研修医

はじめまして。4月から和歌山生協病院で初期研修医として勤務させていただきます、中村琉聖(なかむら りゅうせい)と申します。京都市で生まれ育ち、京都の東山高校から奈良県立医科大学の医学部に進学しました。大学ではよき友人と6年間学び、この3月卒業しました。昨年秋頃に和歌山生協病院を訪れて案内していただいた際、地域の方々の健康を真摯に支えておられる病院だと感じ、研修先として志望しました。

患者さんに寄り添える医師となれるようこれから精一杯努める所存です。至らぬ点もあるかと存じますが、ご指導のほど何卒よろしくお願いいたします。

北山淳一医師より挨拶 1月4日より入職されました！

「救命救急センター勤務が10年、軽症から重症まで幅広く」

妻の実家がある和歌山市に10年前から移り住んでいます。以前は大阪府内の救命救急センターに従事しておりましたが、和歌山移住を機に2次救急へ診療の場を移しました。疾病や外傷を問わず、軽症から重症まで幅広く対応できることが特徴です。

「時代は高齢者救急へ」

救急車による搬送件数は年々増加し、6割以上を高齢者が占めています。特定の臓器に着目する治療ではなく、日常的によくある病気や幅広い健康問題に関する知識を持って行う診療が、高齢者救急では多く求められます。一方で、適切な医療を受けていても高齢者は若年者よりも急変する可能性が高いことを忘れてはいけません。そのため救急処置を終えた後も、患者さんの生活状態を熟慮して安全を第一に考えた選択をするように心がけています。



北山淳一医師

「来るべき災害に備えて」

2023年1月、発災から10日も経過していない頃に、災害派遣医療チーム(DMAT)として能登半島地震に派遣されました。断水や停電が続く中、近隣自治体だけでは介護が困難となった高齢者施設の入所者を、石川県内外へ搬送する調整活動を行いました。南海トラフ地震が発生すれば、紀伊半島でも同様の事態が起こるとされており、災害に直接関与していない医療施設やスタッフにとっても平時から取り組むべき課題です。重症度に応じた患者への対応・治療という点では日常の救急医療と類似しています。災害現場での経験を生かした診療を行っていく中で、災害医療の原則や方法論を展開していく所存です。

脳神経内科特別診療(脳神経内科特診)新設のご案内 (開業医の先生方へ)

当院ではこの度、地域医療における専門診療のさらなる充実を図るため、新たに「脳神経内科特診」を新設する運びとなりました。下記にその概要をご案内申し上げます。

神経疾患は、初期症状がしびれ、脱力、疼痛、手足の動かしにくさなど多岐にわたり、診断の確定や治療方針の決定に高度な専門性を要するケースが少なくありません。先生方が日常診療で遭遇される「診断に苦慮するしびれ、脱力などの症状」に対し、迅速かつ専門的なアプローチを提供することで、地域医療の質の向上に寄与したいと考えています。

・ 診療体制の概要

名称: 脳神経内科特診

診療日: 令和8年5月1日より 毎週金曜日 午後(13:00~14:00) ※予約・紹介のみ

担当医: 福島 功士(日本神経内科学会専門医・臨床神経生理学会専門医)

対象となる主な病態・疾患: 認知症、パーキンソン病、片頭痛、筋萎縮性側索硬化症、手根管症候群、肘部管症候群ならびにしびれ、脱力の電気生理学的精査など。

先生方のクリニックで、神経疾患の疑いがある患者様や、診断・治療導入が必要な患者様がいらっしゃいましたら、ぜひお気軽に当院へご紹介ください。当院にて精密検査および初期治療を行い、病状が安定した後は、再び先生のもとで継続診療をお願いする「二人主治医制」の推進を目指しております。

本外来の新設が、先生方の診療の一助となれば幸いです。

お問合せ先: 073-471-8171(和歌山生協病院附属診療所)

「わたしの在り方ノート」をよろしく

「わたしの在り方ノート」とは和歌山市役所が作ったエンディングノートです。
これは人生の最終段階に於いて「わたしの希望」を書き記すものです。

例えば、〈医療について〉では

○「少しでも長く生きられるよう治療を受けたい」とか

○「現在の医療では回復が見込めないと判断された場合、

延命だけを目的として治療を受けたくない」等の項目を選びます。

また〈介護について〉では

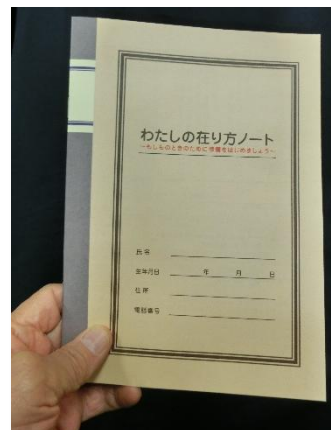
○「できれば自宅で介護を受けたい」とか

○「家族の判断に任せる」等の項目を選びます。

その時の私の希望を書いておくものです。

将来皆さんのお父さんやお母さんが人生の最終段階を迎えた時、大変役立つものと思います。和歌山市では、この「わたしの在り方ノート」を市民の方に配布しています。生協病院でも扱っていますので、ぜひ手に取って頂きたいと思います。

(追伸)私ども和歌山市第 2 在宅医療・介護連携推進センターは 9 年間の和歌山市からの事業委託期間を経て、この 3 月に終了いたしました。ですが、和歌山生協病院では今後もACP(日本語名:人生会議)を進めていきますので、新入職員の方もそうでない方もACPIにぜひ関心を持って頂きたいと思っています。



検査入院・レスパイト入院のご案内

レスパイト入院とは？:在宅で療養生活を送っておられる患者様やご家族を支援する力となる取り組みです。
レスパイトとは『休息』『息抜き』を意味します。ご自宅で介護や医療を受けて生活されている方や、そのご家族、介護者の休息を目的とした短期入院です。

利用いただける方 … ・病状は安定しているものの継続した医療管理が必要な方。

・介護保険によるショートステイでは対応が困難な方。

・入院により検査が必要と判断される方。

入院日、入院期間について … ・入院期間は原則最長で 14 日とさせていただきます。

・退院後 3 ヶ月を経過すると再度レスパイト入院が可能になります。

・入院日や入院期間の希望を伺い、相談して決定させていただきます。

入院中に可能な検査 CT・MRI・嚥下検査・超音波検査(心 胸腹部 頸部 下肢 甲状腺)・ホルター心電図
睡眠時無呼吸症候群検査(簡易・精密)・胃カメラ・大腸ファイバー・脳波等

お申込みは当院サポートセンター(073-473-2088)にお問い合わせください。

病院の理念 いつでも、どこでも誰もが安心できる よりよい医療と福祉をめざします

基本方針 ◇私たちは非営利、協同の組織です。

◇人権を守り、共同の営みの医療と福祉をすすめます。

◇地域住民や関係機関と連携をすすめ、安心して住み続けられるまちづくりをすすめます。

◇専門職として安全、倫理、共同の営みを軸とした医療・介護の質の向上を追求します。

◇地域まるごと健康づくりをすすめます。

◇憲法と平和を守り、医療・福祉制度を良くする運動に取り組みます。

***差額ベット代はいただいております**

「医療」「介護」
「治療費」等で
お困りの方は
ご相談ください

いのちの
相談所
民医連

和歌山生協病院
サポートセンター
(代表)073-471-7711
(直通)073-473-2088

休業や解雇などで経済的に困窮している、通院が
できない、介護サービスを受けられないなどお困り
のことがあれば気軽に相談してください。



医療費の支払いでお困りの方は、ご相談ください
地域で困っている方がいたら、ご紹介ください。

無料・低額診療のご案内

▶誰もが平等に安心して医療を受けられるよう、和歌山中央医療生活協同組合は、医療費の支払いが困難な方に対して、無料・低額診療を実施しています。

▶無料・低額診療とは
上記の患者様が対象となります。ただし、医療費の支払いが困難な方とは、事前に医師の診断書や収入証明書の提出が必要です。また、医療費の支払いが困難な方とは、事前に医師の診断書や収入証明書の提出が必要です。

▶お困りの方は、お気軽にご相談ください。
和歌山中央医療生活協同組合は、医療費の支払いが困難な方に対して、無料・低額診療を実施しています。

利用するには
和歌山中央医療生活協同組合のホームページから申し込みをします。
和歌山中央医療生活協同組合は、医療費の支払いが困難な方に対して、無料・低額診療を実施しています。

和歌山中央医療生活協同組合
和歌山生協病院 和歌山生協病院附属診療所 生協戸島診療所 TEL(073)423-4349
TEL(073)471-7711・8171 河内診療所 TEL(073)451-6177

<実績> ※病院と附属診療所の合計
2026年3月 紹介率 4.3% 逆紹介率 33.9%
2026年3月 平均入院患者数 150.0名/日 平均外来患者数 176.5名/日 訪問診療延件数 357件
時間外受け入れ 135件 救急車受け入れ 87件

診療案内

受付 午前診 8:00~11:30 夜診 16:30~19:00
医師の都合により診療体制が変更する場合があります。
※発熱の方は来院前に電話でお問い合わせ下さい。

生協病院附属診療所

	午前						午後		夜診		午前開始 調整可能
	内科		外科	皮膚科	小児科	整形外科	特診	小児科	内科	小児科	
	新患	予約					予約	予約			
月	細部 福島 出口(9時半 から)	小西 福島 藏本	田端	瀧脇(1.3週) 川端(2.4週)	佐藤	平井	三谷 松岡	神経 発達	小西 畑(喘息)	佐藤	○
火	小西 細部 平本	古田 三谷 出口	上垣内	—	佐藤	久保 (13時から15時 半まで)	土生 坂口(糖尿) 藏本(膠原 病)	アレルギー 特診	—	—	○
水	小西 細部 石倉(9時半 から)	内田	田端	—	佐藤	—	—	神経 発達	小西 松岡	細部	○
木	小西 細部(10時 まで) 出口(9時半 から)	古田 (第1・3) 土生	上垣内	辻岡	佐藤/細部	—	古田 (心臓特診 第2・4)	—	—	—	○
金	内田 細川	小西 古田 坂口 藏本	田端	—	佐藤	—	福島(脳神 経内科)	予防 接種	特診予約 (第2・4) 土生 交代診療	佐藤	○
土	診療	—	—	—	一般外来 (不定期)	—	—	—	—	—	○

生協病院

	午前		午後
	内科 予約	小児科	
月	—	佐藤	土生 (第4)
火	畑	佐藤	—
水	畑	佐藤	—
木	—	佐藤/細部	—
金	—	佐藤	畑 (喘息特診)

※内科は完全予約制
※小児科は予約優先